

| | | | | | | |
|----|-----|----|----|----|---|----|
| 市長 | 副市長 | 局長 | 次長 | 係長 | 係 | 記録 |
| | | | | | | |

【所属名：ガス水道局】
【会議名：糸魚川浄化センター環境保全会議】

- 開示
一部開示 (理由:条例第 条第 号 該当)
不開示
時限不開示 (開示: 年 月 日)

会 議 録

作成日 平成 28 年 1 月 13 日

| | | | | | |
|-----|---|----|-------------------|-----|------------------|
| 日 | 平成 27 年 12 月 1 日 | 時間 | 14 : 00 ~ 16 : 00 | 場所 | 糸魚川浄化センター 2 階会議室 |
| 件名 | 協議事項 議事(1) 報告事項 ① 平成 27 年度 浄化センター及び公共水域水質調査等の中間報告について ② 平成 27 年度 臭気調査の中間報告について (2) 平成 27 年度上半期の状況について ① 糸魚川浄化センターホテル育成について ② 修繕工事について (3) その他 (公開) | | | | |
| 出席者 | 【出席者】 10 人 金子(健)会長、見邊副会長、柳委員、岩崎(秀)委員、金子(榮)委員、松田委員、伊藤委員、青木委員、小柳委員、木島委員 【欠席者】 2 人 比護委員、岩崎(茂)委員 【事務局】 7 人 清水局長、丸山次長、樋口係長、谷口係長、山岸主査、鍋島主査、佐藤主任技師 | | | | |
| | 傍聴者定員 | 無 | 傍聴者数 | 0 人 | |

会議要旨

| |
|---|
| 1 現地確認 (14:00) 浄化センター汚水流入箇所、最初沈殿池、塩素混和池流出口、放流口において臭気の状態を確認した。雨天ということもあり臭気は弱かった。 2 会議開会 (14:30) 進行 谷口係長 3 会長あいさつ 金子会長 4 議事 (議事進行 金子会長) (1) 報告事項 ① 平成 27 年度 浄化センター及び公共水域水質調査等の中間報告について 【事務局】 浄化センター及び公共水域水質調査等について報告 <質疑応答> 【委員】 田伏雨水幹線上流の PH 値をどのように考えているか。また、ガス水道局の方で今後も経過観察をしてもらえないだろうか。 【事務局】 この地点の PH 値は若干高めと見ている。公共用水域の水質調査は引き続き実施してい |
|---|

く。また、PH 値が高めのことは、環境部局にも報告していきたい。

【委員】 PH 値が高めの箇所の水量が多いと問題なのだが、どの位の量が流れているのか。

【事務局】 流れている水量はごくわずかで、採水にあたってはコップのようなものですぐいとる状況で多いわけではない。

【委員】 河川に放流するときも PH の規制値はあると思うがどうだろうか。

【事務局】 下水道法の規定では 5.8～8.6 の間で放流することとなっている。

【委員】 大腸菌の値が昨年より極端に少なくなっているところがあるが、何か特別な処理をしたのか。

【事務局】 特別な処理はしていない。昨年は、処理場への流入水に含まれる大腸菌の多い時期があり、一時的に放流水の大腸菌の値が高くなったこともあったが、今年はこのようなことがないため、通常の運転を行ってきた。

② 平成 27 年度 臭気調査の中間報告について

【パトロール員】

(臭気調査について中間報告)

本日、全員で現地を確認した処理水の放流口の臭いが一番強い状況である。今日は、いつもより臭いの程度が弱く、普段のパトロール時にはもう少し強い臭いがしている。

アクアホールから通路を通り処理場内入った付近のゴミ置き場的な場所も、臭いがしたため、その臭いについても報告をさせてもらった。

<質疑応答>

【委員】 処理水の放流口のところでいつも出る臭いは、汚水のものとは異なると思うが、事務局ではどのような臭いと考えているのか。

【事務局】 処理水独特の墨汁や土、カビのような臭いと考えている。また、それに加え、若干塩素の臭いも混じっているのではとも思っている。

なお、臭気調査については、協定の締結直後は臭気拡散調査についても実施し、環境保全会議に公表していたが、現状では、悪臭防止法に基づくの敷地境界での調査を年 2 回、また、放流口で悪臭防止法で指定されている 4 物質の調査を年 4 回、その他、臭気に関する物質の自主検査を年 1 回行っている。

【委員】 臭気は、河口の住宅がたくさんあるところでも影響が出るのではということで、臭気パトロール箇所を増やしてもらいたいとの意見もあったが、どうなったか。

【事務局】 臭気パトロール調査を河口まで行うとなると国道を渡る必要がある。距離があり、車の往来が多くパトロール員の安全を確保するためにも、放流口の調査は行なわなかった。河口の方で臭いによる苦情があるようであれば、臭気調査の拡大も検討したい。

(2) 平成 27 年度上半期の状況について

① 糸魚川浄化センターホテル育成について

<質疑応答>

【委員】 平家ホテルは良いのかもしれないが、源氏ホテルは報告の数だと厳しいと思う。事務局は、この点をどのように考えているか。力を入れないといけないと思うがどうか。

【委員】 私も同様の意見で、餌となるカワニナの生態状況が観測されていない。前はどうかだったとか、用水を入れたらどう変わったか確認する必要があるのではないかと。源氏ホテル

を飛ばしていくことは今後も継続していく必要があるのではないか。

- 【委員】 この地域にホタルに詳しい方がいれば、その方に指導をお願いすることはできないか。
- 【委員】 夏にホタルを見に来たときはきれいで良かったが、そこに行くまでが暗かった。何か良い方法はないか。
- 【事務局】 通路が暗いため、足元が危なくないよう今年は点々と LED のライトをつけておいたが不足していたかもしれない。今後は、安全に鑑賞できるよう配慮していく。また、餌となるカワニナの生態状況についても観察を行い結果を報告したい。
- 【委員】 エサが育たないとだめだと思う。
- 【事務局】 結果としてこのようになったことは事実であり、指導をしていただける方が近隣にいるようであれば、指導を仰げるよう探していきたい。
- 【委員】 原因をつかんでいくためにも数値をもって確認していく必要がある。現在の状況を数値をもって示してもらえれば、検討していけるのではないか。ぜひともそのような観測をしてもらいたい。
- 【事務局】 データの集積に取り組んでいくことを考えていくが、まず、ホタルの育成についてご指導をいただける方を近隣に探して行き、そのうえでデータの集積に努めていく。
- 【委員】 これからも、この取り組みを続けていくとなると熱を入れてかないといけけないのではないか。
- 【事務局】 ホタルについては継続していかなければと考えている。まずはホタルに詳しい方を探し、指導を仰ぐ中で、育成に力を入れていきたい。

② 修繕工事について

<質疑応答>

特になし

(3) その他

- 【委員】 地域の民生委員から、この公園の夜間灯は午後 8 時で消灯するが、夏の間、公園内をホタル観賞などで散歩する人がいるため、夜間灯の点灯時間を 1 時間でも延長してもらえないかという意見が出ているので検討してもらいたい。
- 【事務局】 明かりが強すぎるとホタルにも影響があるため、時期の事も含め、調整させてほしい。
- 【事務局】 前回の会議の時に質問があった魚の嫌いな臭いについて海洋高校に行き調査したので報告したい。

処理水の臭いが魚の遡上に影響があるのか聞いたところ、水中の臭気に対する魚の臭気能力は高いが魚の好きな臭いや嫌いな臭いについては研究がなされていないので、科学的には、まだ解明されていないということであった。水質については、糸魚川浄化センターの処理水のデータを見てもらったが、アユなどの遡上に影響する水質として BOD、SS 等があるものの、当市の浄化センターの水質は魚に影響はないという回答を得た。

(その他、委員からの質問等は無し)

5 閉会(16:00)

以上